

平成25年8月23日

京都経済記者クラブ  
加盟会社 各位

京都ブランド推進連絡協議会

## 平成25年度 京都ブランドグローバル展開助成金 交付決定のお知らせ

京都府、京都市、京都商工会議所では、京都ブランドにさらに磨きをかけるとともに、京都の「都市格」を向上させるため、相互に情報を共有しながら、連携と協働を進めるための基盤として京都ブランド推進連絡協議会(会長:齋藤 茂/京都商工会議所 京都ブランド推進特別委員会委員長)を設立し、京都創造者大賞の実施や京都ブランドフォーラムの開催等を通じ、全国に向けて京都ブランドの発信を行っております。

本協議会では、こうした取り組みをさらに発展させ、経済活動等を通じて京都の優れた文化、芸術、産業等を広く海外に展開する事業を行う個人、企業、団体を積極的に支援するため、「京都ブランドグローバル展開助成金」を公募いたしました。

このたび、平成25年度京都ブランドグローバル展開助成金審査委員会におきまして、厳正な審議の結果、助成金の交付を決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

つきましては、本助成金の趣旨をご理解いただき、報道方につきご協力賜りますようお願い申し上げます。

### 記

#### <交付対象先>

##### ①金彩を活用した日伊共同開発プロジェクト

【申請者】京都嵯峨芸術大学 学長 森本 武 氏

【開催期間】平成26年2月末(1週間)

【開催国】イタリア(ヴェネチア)

※助成額 70万円

##### ②台湾での京都観光ブランドとしての観光施設情報発信誘客事業

【申請者】京都観光施設協議会 代表幹事 山崎 清一郎 氏

【開催期間】平成26年2月19日～21日

【開催国】台湾(台北)

※助成額 30万円

以上

#### 【本件照会先】

京都ブランド推進連絡協議会事務局 (京都商工会議所 産業振興部 担当:塩見、西川)

TEL : 075-212-6450 / FAX : 075-255-0428 / E-mail : shiomi-m@kyo.or.jp

## ■平成25年度 京都ブランドグローバル展開助成金 交付対象事業について

番号	案件 ①
件名	金彩を活用した日伊共同開発プロジェクト
開催国	イタリア・ヴェネチア
期間	平成26年2月末(1週間)
申請者	京都嵯峨芸術大学 学長 森本 武 氏
事業目的	友禪の金箔を布地に張り付ける技術「金彩」は、海外の箔プリントとは異なり、京都ならではの繊細さを持ち、着物以外の生地への展開など様々な可能性が考えられるが、京都ブランドとしてのグローバル市場の展開は未体験である。金彩は職人技術として保持されているが、流通展開、市場開拓などの新しい展開力に欠ける傾向にある。本事業では、金彩友禪技術と、京都嵯峨芸術大学(染織分野)が有するネットワーク・学生力やイタリアテキスタイルメーカーとが共同して、グローバルなハイブランド市場への展開を図ることを目的とする。着物文化の衰退により、金彩友禪技術を支える職人が大幅に減少し、技術の継承が危惧される。本事業を通し、金彩友禪技術によるグローバル市場へのビジネスチャンスの拡大と業界の内なる活性化に繋げていくこと、埋もれている京都の伝統産業技術の国際市場開拓、商品展開などの活性化モデルとなることを目指す。
事業概要	日本で作られる金箔は、世界に類をみない繊細な美しさを有し、金彩技術には24金から錫まで、多様な材料の色も輝きも異なる箔が使用されている。また、様々な大きさの箔を自在に布の上に定着させる技術は、金彩友禪ならではの技術である。京都金彩友禪の伝統工芸技術を基本に、イタリアの高級テキスタイル企業を通じて、京都嵯峨芸術大学の企画創作力を発揮し、イタリア・ヴェネチアでの展示会を行い金彩布のグローバル展開を図る。
助成額	70万円

番号	案件 ②
件名	台湾での京都観光ブランドとしての観光施設情報発信誘客事業
開催国	台湾・台北
期間	平成26年2月19日～21日
申請者	京都観光施設協議会 代表幹事 山崎 清一郎 氏
事業目的	京都観光施設協議会は、京都を代表する伝統工芸展示・体験施設や博物館、アミューズメント施設が組織し、京都の見どころは社寺ばかりではなく、「楽しい観光施設」があることを共同宣伝という形で情報発信をしている。 京都市の京都観光総合調査によると、現在、京都を訪れている観光客の中で最も多いのが台湾からの観光客であるが、来訪の動機は社寺や世界遺産をあげる人が多いのに対して、伝統文化の観賞・体験や博物館をあげる人は極めて少ない。外国人観光客の中でも台湾人観光客は京都へのリピーターが多いことから、様々な京都ブランドの代表企業の集団ともいべき本協議会が、台湾にて旅行会社を中心に情報を発信することにより、京都ブランドの向上と、京都への観光誘客を図る。
事業概要	日本への送客の多い台湾の旅行会社の訪問や、各施設の紹介・商談、情報交換などを行う。また、販促ノベルティの提供(日本商品を購入した客への記念品)も行う。
助成額	30万円

## 参 考

### 平成25年度 京都ブランドグローバル展開助成金制度

#### 実施概要

目 的	京都の優れた文化、芸術、産業等を広く海外に発信し、京都の産業発展に寄与する事業に対して助成金を交付し、京都ブランドの価値向上による京都の都市格向上を目指す。
助成対象者	個人ならびに企業、団体
助成対象事業	京都ブランドの世界での認知度を向上する事業、ならびに京都ブランドを海外へ発信する事業。
審査方法	審査会によるヒアリング・書面による審査
応募受付期間	平成25年6月3日（月）～7月10日（水）
審査日程	平成25年7月31日（水） 審査委員会において審査
申込件数	28件（一次審査通過：7件）
採択件数	2件
審査委員会	委員長 内田 隆 京都ブランド推進特別委員会 副委員長